

市民広場ワークショップ お知らせ便

市民広場ワークショップの情報をお届けします！

Vol. 3

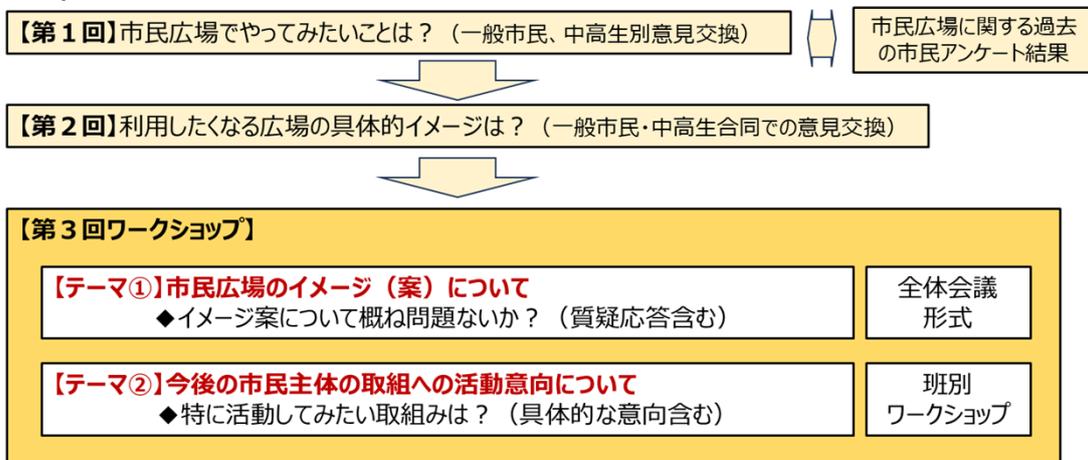
2025.6

市民病院跡地周辺について、広く市民に利用され利用したくなる市民広場として整備するため、基本計画の策定を進めています。計画の策定にあたり、市民の皆さんの具体的な要望やアイデア等を把握し、活かしていくために、ワークショップ（意見交換）を行いました。

第3回ワークショップを開催しました

第3回のワークショップを6月14日に開催し、16名の方に参加いただきました。

第3回では、これまでのワークショップでいただいた意見を踏まえ整理したイメージ案を確認し、参加者の皆さんがやってみたい取組などについて、それぞれ意見交換を行いました（具体的なイメージ案と主な意見は、次頁以降を参照ください）。



当日の様子（中高生と一般市民が一緒になって意見交換しました）

今後の進め方

市民広場の基本計画を策定するために、今後、次のとおり進めていきます。

- 今回のワークショップでの意見・アイデア等を踏まえつつ、各種条件、関連計画や関係部署との調整、民間事業者のニーズ把握などを行い、市民広場整備基本計画（施設内容、規模、配置、整備方法等）の検討を進めます。
- 基本計画の素案が固まった段階で、パブリックコメントとして市民の皆さんに提示し、素案への意見の収集と計画への反映を行い、令和8年3月頃に計画の作成を行います。
- 市民の皆さんや各種団体等が、市民広場での取組みや活動に主体的に関わっていただける協働の体制づくりも重要と考えます。今後、皆さんの参加意向も踏まえつつ、社会実験やイベント等の新たな取組みも検討していきますので、今後も継続的にご協力ご支援をお願いします。

【テーマ①】皆さんが思い描いた市民広場のイメージ(案)について

- 以下のイメージ案は、ワークショップ参加者の皆さんが思い描いた「市民広場のイメージ」を整理したものです。
- 本案に込められた皆さんの想いを十分に踏まえ、今後の具体的な計画検討を進めます。
- 本イメージ案は、今後の実現性等の検討・調整結果（関係部署との調整、民間事業者ニーズ等）により、施設内容、規模、配置等が大きく変更となる可能性があります。

〔コンセプト〕 オールシーズン気持ちよく過ごせる広場

イベント広場

キッチンカーや移動カフェで食を楽しむ



地元野菜のマルシェで買い物を楽しむ



※通常時は駐車場利用

芝生広場・築山

芝生や丘に寝ころぶ家族や友人とピクニックを楽しむ



木陰のベンチなどでくつろぐ



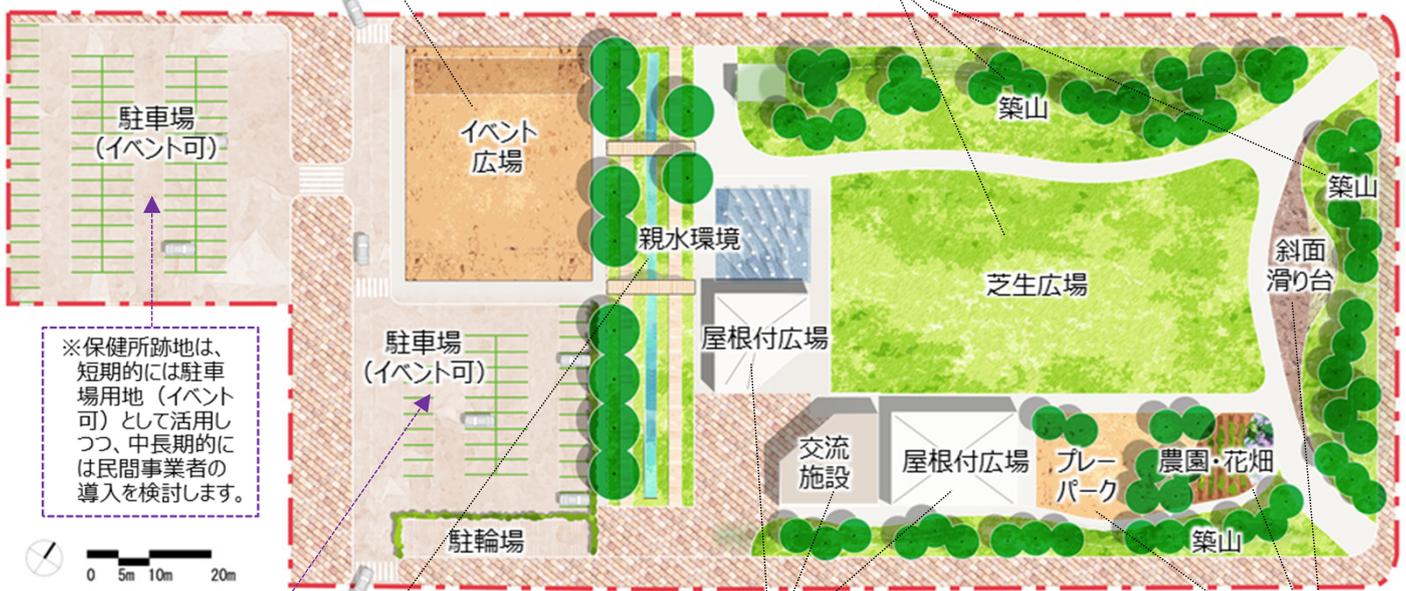
散歩、ストレッチ、ヨガ、体操、軽い運動や様々な交流を楽しむ



防災イベントに参加する
防災倉庫など災害時に利用できる

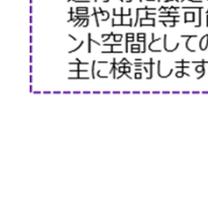


夜でも安心して利用できる
誰もが安心して利用できる

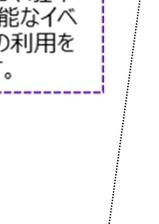



親水環境

水辺でくつろげる



夏限定で水遊びが楽しめる

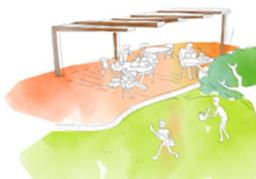


交流施設・屋根付広場

子どもを見守りながらカフェでくつろげる



雨天でも勉強や好きな活動ができる



遊びと体験の場

自然素材や地形を活かして遊ぶ（プレーパーク、斜面滑り台など）



収穫等を楽しむ（農園・花畑など）



映える空間や賑わいをみんなで育む

みんなのアイデアを活かし映える空間をつくる



イベントに主体的に参加したり手伝ったりみんなで賑わいを創る



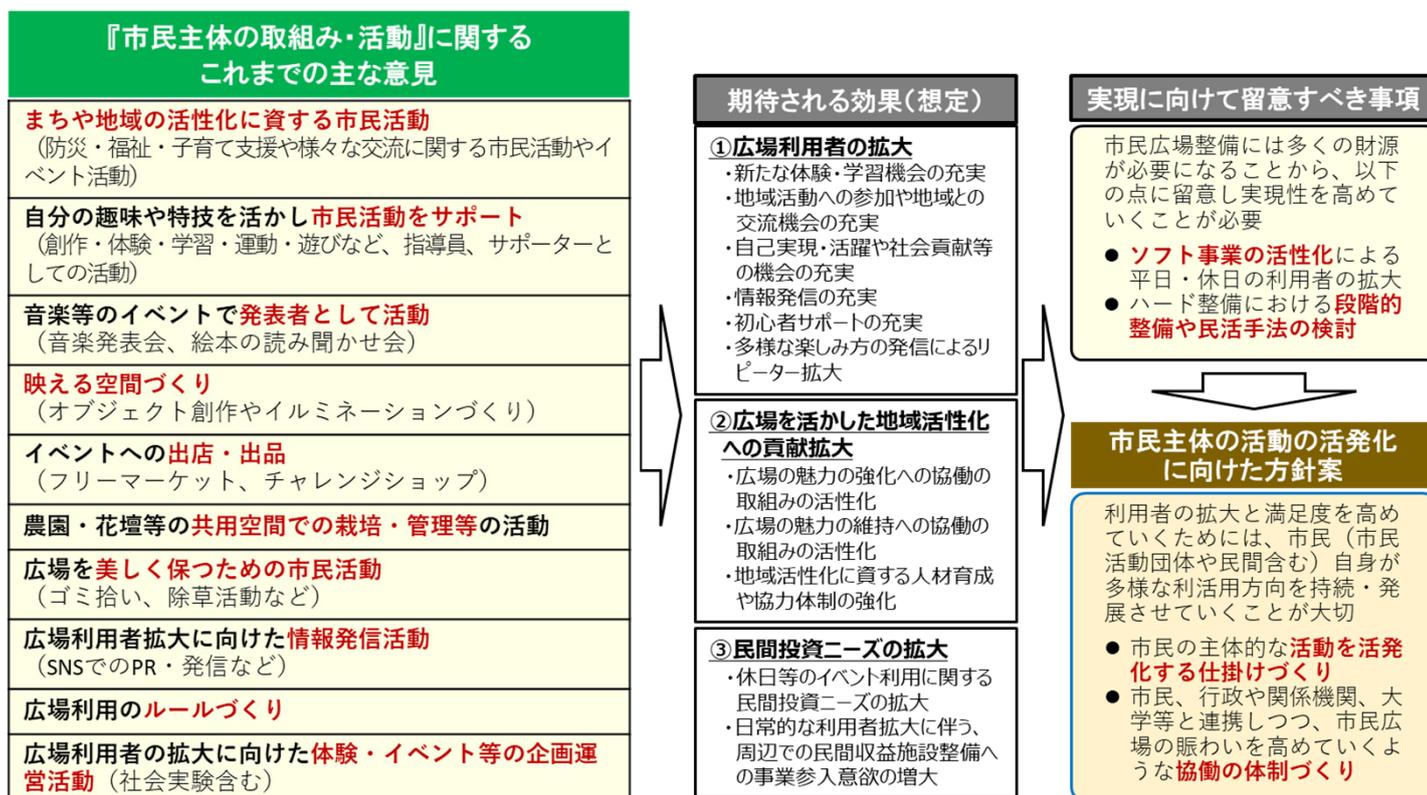
【テーマ①】 市民広場のイメージ(案)に対する意見は？

主な意見	回答の内容（現時点での考えの整理）
官庁街の全体のあり方にも留意すべき。	庁舎整備基本計画の際に、官庁街のあり方を踏まえ市庁舎や市民広場の機能を方向づけています。
周辺に整備予定の中村公園との差別化に留意すべき。	中村公園は児童公園であり、市民広場は公園ではなく賑わいやまちの活性化につながる広場と考えています。
イメージ案は面積から考えると欲張りすぎでは。	これまでのワークショップ意見に基づく案であり、今後の実現性等の検討・調整結果により、施設内容等の変更の可能性があります。
広場内の音楽利用等のイベントのイメージは。	芝生広場内は芝生を傷めない範囲で実施し、イベント広場は仮設ステージ設置等による柔軟な利用を想定しています。
駐車場台数のイメージは。	広場利用者のための駐車場として、ピーク時の周辺の公共施設駐車場の活用にも留意しつつ、今後検討予定です。
イベント利用がない閑散期の駐車場利用のイメージは。	日時を限定して利用可能な一部区域については、多目的利用可能な空間として使い方を検討します。
防災機能に関する整備イメージは。	防災機能も重要であり、防災倉庫などとしての広場活用も含めて、今後具体的検討・調整を進めます。
広場での情報通信利用のイメージは。	Wi-fi利用などソフト施策として検討していきます。

皆さんのご意見を踏まえつつ、市民広場基本計画の策定を進めていきます。

【テーマ②】広場を活かした市民主体の取組み・活動の方針(案)について

- 第1回・第2回のワークショップでは、広場のイメージだけでなく、『市民主体の取組み・活動』に関する様々な意見やアイデアもいただきました。
- 市民意見等や期待される効果を踏まえると、市民広場の利用促進や有効な整備に向けては、以下のような点に十分留意した「市民主体の活動の活発化」が重要と考えます。



【テーマ②】 市民主体の取組み・活動に対する具体的な意向は？

市民活動のキーワード	自身でやってみたいことは？
①まちや地域の活性化に資する市民活動	<ul style="list-style-type: none"> ・青空ヨガ教室、朝のラジオ体操などの軽い運動 ・防災のピクニック、炊き出し、防災グッズの寄附などの防災イベント・活動 ・ペット・動物との触れ合いができる場所 ・リサイクル活動、コンポストなどの環境に関わる取組 ・大縄跳び、三輪車耐久等でのギネス挑戦等のイベントの実施イベントの運営の手伝い ・活動団体の赤ちゃん向けのイベント ・市民活動としてのミーティングや事務作業
②自分の趣味や特技を活かし市民活動をサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物調査 ・公園のベンチなどの制作
③音楽等のイベントで発表者として活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ストリートピアノ演奏、色々な楽器の演奏 ・地域団体での合唱などの音楽イベントにパフォーマーとして参加 ・絵本の読み聞かせ
④映える空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・もみじの植樹（種まき） ・イルミネーションや季節の装飾 ・ハンモック設置 ・ホテルが飛ぶような親水空間でのビオトープづくり
⑤イベントへの出店・出品	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での夏祭りや文化祭等での出店 ・フリーマーケットの実施（物々交換、無料提供も） ・地域の農産物を活用したおにぎり屋、焼きそば屋、挿し木の販売 ・学校・団体等の発表・出店
⑥農園・花壇等の共用空間での栽培・管理等の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜、果樹の栽培活動 ・簡単な農園や植栽等の管理サポート（スキル習得と社会貢献を兼ねて）
⑦広場を美しく保つための市民活動	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生の管理活動 ・定期的な清掃活動
⑧広場利用者拡大に向けた情報発信活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校HP、学校新聞を活用した情報発信 ・現在の活動団体のネットワークを活用した情報発信 ・市民と学生が協働してインスタやTik Tok等を活用した情報を発信
⑨広場利用のルールづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・自由度を高く保つ、参加したくなるルールづくり
⑩広場利用者の拡大に向けた体験・イベント等の企画運営活動	<ul style="list-style-type: none"> ・市民広場で実施するイベント等の企画・運営スタッフとしての参加 ・若い人のチャレンジの場など起業支援に係る企画参加 ・イベントの市民への呼びかけ（情報発信）

市民広場を活かした市民主体の活動に対するニーズは多く、以下のような熱い思いや期待感が伝わってきました。

- 自身の趣味・特技やこれまで取り組んできた各種活動の経験・ネットワーク等を活かし、自身の満足度や達成感を高めていきたい。
- 新たな活動にチャレンジしていくことで、新たなスキル習得、新たな人や組織との関係拡大、地域活性化や社会貢献等につなげていきたい。

ご意見をお待ちしています

市民広場に関する意見は引き続きお待ちしております。

市民広場に関するご意見はこちらから▶



◇ お問い合わせ ◇

〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地
近江八幡市 総務部 管財契約課 市庁舎整備推進室
TEL：0748-36-5577 FAX：0748-32-3237